

第 17 回いわき都市圏総合都市交通推進協議会

1 日時 令和 7 年 5 月 28 日(水) 13 時 30 分～14 時 30 分

2 場所 いわき市文化センター 2 階 中会議室

3 参加者

No	区 分	所 属	委員	出欠	備考
1	学識経験者	独立行政法人国立高等専門学校機構 福島工業高等専門学校 都市システム工学科 教授	齊藤 充弘	出席	○会長
2	一般旅客自動車 運送事業者等	公益社団法人 福島県バス協会 専務理事	穴戸 紳一郎	欠席	
3		一般社団法人 福島県タクシー協会 いわき支部 支部長	吉田 憲一	出席	
4	貨物自動車運送事業者 が組織する団体	公益社団法人 福島県トラック協会 いわき支部 支部長	松尾 活秀	欠席	
5	一般乗合旅客自動車 運送事業者	新常磐交通株式会社 常務取締役	門馬 誠	出席	
6	高速道路管理者	東日本高速道路株式会社東北支社 いわき管理事務所 副所長	加藤 文啓	欠席	
7	鉄道事業者	東日本旅客鉄道株式会社水戸支社 企画総務部 経営戦略ユニット ユニットリーダー	石川 健一	出席	
8	商工業	いわき商工会議所 議員	山崎 建見	出席	
9	公共交通機関 利用者代表	いわき市行政嘱託員連合協議会 副会長	鷺 一雄	出席	
10		福島県高等学校PTA連合会いわき地区 副会長	大槻 実	欠席	
11		いわき市社会福祉協議会 副会長	越智 春子	出席	
12	一般旅客自動車運送事業者の 事業用自動車の運転者が組織 する団体	常磐交通労働組合 執行委員長（バス運転手代表）	中丸 一三	欠席	
13	国	国土交通省東北地方整備局 磐城国道事務所 副所長	佐々木 文克	出席	
14		国土交通省東北地方整備局 小名浜港湾事務所 副所長	伊藤 毅志	欠席	
15		国土交通省東北運輸局福島運輸支局 首席運輸企画専門官	日脇 渚彩	欠席	
16		福島県いわき地方振興局 次長兼企画商工部長	加藤 宏明	代理出席 大野 英樹	
17	県	福島県いわき建設事務所 主幹兼企画管理部長	佐藤 勇雄	出席	
18		福島県小名浜港湾建設事務所 次長	西山 剛	出席	
19	公安委員会	福島県いわき中央警察署 交通第一課長	田中 秀幸	代理出席 津野 隆浩	
20		福島県いわき東警察署 交通課長	大河原 隆司	出席	
21		福島県いわき南警察署 交通課長	鎌田 本昭	出席	
22	市	いわき市総合政策部 部長	津田 一浩	出席	
23		いわき市観光文化スポーツ部 部長	深谷 健司	出席	
24		いわき市土木部 部長	市毛 芳幸	出席	
25		いわき市都市建設部 部長	紺野 克彦	出席	○副会長
アドバイザー					
1	学識経験者	独立行政法人国立高等専門学校機構 福島工業高等専門学校 特命教授	芥川 一則	出席	
2	学識経験者	福島大学 経済経営学類 教授	吉田 樹	web参加	

4 配布資料

次第

席次

委員名簿

議案書

資料 2 : 地域公共交通計画認定申請書

資料 3 : 地域公共交通計画変更届出書

資料 4 : 会議資料

監査報告書

5 概要

(1) 開会

(2) 会長挨拶

(3) 協議事項

① 令和 6 年度収支報告について

② 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金に係る令和 8 事業年度計画認定申請及び
令和 7 事業年度計画変更届について

(4) 意見聴取

① 遠野地区における定額タクシーの社会実装について

(5) 報告事項

① 「いわき都市圏総合交通戦略」における個別施策事業の進捗状況について

② 地域交通にかかる各地区における取組状況について

(6) その他

(7) 閉会

6 議事内容

(3) 協議事項

① 令和6年度収支報告について

○会長

- ・令和6年度収支報告について、承認することに異議はないか。
→異議なし

② 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金に係る令和8事業年度計画認定申請及び令和7事業年度計画変更届について

○会長

- ・地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金に係る令和8事業年度計画認定申請及び令和7事業年度計画認定変更届について、説明を踏まえて、委員の皆様からご質問やご意見を頂きたい。

○アドバイザー

- ・令和8事業年度計画認定申請の事業目標設定について、令和8事業年度の目標値が125万人と設定されているが、地域公共交通計画に基づく令和9年度の目標値の118万人から減っているのはなぜか。
- ・地域内フィーダー補助金について、令和7年度分の補助金を申請しており、その補助金が協議会へ入ってくると思うが、それは令和7年度の予算として計上しているという認識でよいか。

○事務局

- ・令和9年度の目標値は、コロナ禍前の実績を基に算出し、コロナ禍からの回復及び、人口減少を加味した数値となっている。
- ・令和7年度分の地域内フィーダー補助金については、前回の協議会で協議頂いた令和7年度予算の収入として計上している。

○アドバイザー

- ・現在の地域公共交通計画は路線の再編について決まっていなかで策定した計画だが、次の地域公共交通計画の改訂の際は、路線の再編が具体化した中での改訂となる。改定後の地域公共交通計画の目標値については、計画認定申請の各事業年度の目標値とリンクしていることが分かるように表記することが望ましいため、改訂にあたっては留意していただきたい。

○会長

- ・地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金に係る令和8事業年度計画認定申請及び令和7事業年度計画変更届について承認することに異議はないか。
→異議なし
- ・事務局については、国への申請の手続きを進めるようお願いしたい。

(4) 意見聴取

① 遠野地区における定額タクシーの社会実装について

○会長

- ・ご意見や質問などがあればお願いしたい。

○アドバイザー

- ・実装に際し、地区外利用の自己負担額を 5,000 円未満と以上で 2 段階制にする、1 か月 16 回の利用上限を設けるという 2 つの変更が加えられたが、利用者が定額タクシーをたくさん利用することをネガティブに捉えないような周知をお願いしたい。

○委員 新常磐交通株式会社

- ・運行団体の「遠野町地域づくり振興協議会」というのはどのような組織なのか。

○事務局

- ・「遠野町地域づくり振興協議会」は、地域の振興を目的に地区の区長等で組織された既存の組織である。事務局は遠野支所内に置かれている。

○会長

- ・事務局については、本日の意見を踏まえながら関係各所との手続きを進めるようお願いしたい。

(5) 報告事項

- ① 「いわき都市圏総合交通戦略」における個別施策事業の進捗状況について
- ② 地域交通にかかる各地区における取組状況について

○会長

- ・ご質問などがあればお願いしたい。
→特になし。

(6) その他

○委員 福島県タクシー協会 いわき支部

- ・柏崎市で実施している「タクシー 5 分以内乗車」の啓発について、福島県タクシー協会でも、この取組みを県全域に広めタクシー不足の解消に努めたいと考えている。特に意見等無ければ、これからポスターなどを作成するので市や商工会議所でも掲示し、一緒に啓発を行っていただきたい。

○委員 福島県タクシー協会 いわき支部

- ・現在、アドバイザーが関わられている南相馬市の定額タクシーでの財源の考え方について伺いたい。

○アドバイザー

- ・南相馬市は小高、原町、鹿島が合併した市であるが、原町と鹿島で定額タクシーを運行している。小高では定額タクシーは運行しておらず、乗合タクシーが運行している。またバス路線は、原発事故以降運行を休止している。
財源については、一般財源であるが、原発事故前の路線バスへの補助金よりは少し高いくらいの金額となっている。

以上